

2022年 11月 22日

報道機関 各位

第10回長崎県認知症県民公開講座

映画上映「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」

長崎大学病院 認知症疾患医療センターでは、県民公開講座の一環として、2023年1月14日（土）13：30～16：30に、映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」上映と、信友直子監督とお父様の信友良則氏による講演会を行います。

つきましては、本講座開催の周知と取材について、ご協力をお願い申し上げます。なお、当日の取材につきましては、事前に下記、問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

会 名 称：第10回長崎県認知症県民公開講座

内 容：①映画上映「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」

②講演会 監督信友直子氏とお父様信友良則氏（オンライン）

日 時：2023年1月14日（土）13:30～16:30

場 所：長崎市民会館文化ホール（会場とオンラインのハイブリッド開催）

方 法：参加無料、事前登録が必要です。

申込方法：①専用フォームから

<https://onl.bz/Dtqr9xV>

②FAXから（※FAX用紙は以下のURLよりご確認いただけます。）

<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kouhou/topics/2022/11/5/20221117.pdf>

申込期間：11月18日（金）～12月18日（日）

詳しくはこちら：<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kouhou/topics/2022/11/5/index.html>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学病院 認知症疾患医療センター TEL：095-819-7975

2018年に動員20万人を超える大ヒット
日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった!

アルツハイマー病を患った母を
98歳になった父が懸命に介護する日々。
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せて
事態は急変する。



監督・撮影・語り
&ひとり娘
信友直子

ぼけますから、
よろしく願いします。
～おかえりお母さん～

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道

2022年/日本/ドキュメンタリー/101分/ビスタ/2.0ch 監督・撮影・語り:信友直子 プロデューサー:濱潤 大島新 堀治樹 制作プロデューサー:稲葉友紀子

編集:目見田健 撮影:南幸男、河合輝久 音響効果:全田智子 ライン編集:池田聡 整音:富永憲一 製作プロダクション:スタッフラビ

製作:フジテレビ ネットゲン 関西テレビ 信友家 配給・宣伝:アンブラッド © 2022「ぼけますから、よろしく願いします。～おかえり お母さん～」製作委員会 (株) www.bokemasu.com



人が生きて老いてゆく先には、
必ず死と別れがあります。
でも人生の最終章は悲しいだけではありません。
お互いを思いやり、かわす笑顔もありました。
今回もまた、誰もが自分のこととして
感じてもらえる物語になったと思います。



信友直子 (監督・撮影・ひとり娘)

ロコミが広がり異例のロングランになった
『ぼけますから、よろしくお願いします。』(18)



あれから4年。90代夫婦の愛の形を描いた感動の物語がふたたび始まる。

広島県呉市。信友直子監督が描くのは年老いた自らの父と母。アルツハイマー型認知症を発症した母の症状が進むにつれ、父は95歳にして人生で初めて家事を覚え、妻を支えている。現実を丹念に見つめた前作『ぼけますから、よろしくお願いします。』は、令和元年度文化庁映画賞・文化記録映画大賞、キネマ旬報ベスト10文化映画3位、ぴあ映画の初日満足度では1位になるなど高い評価を得た。

本作では前作をひも解きながらその後の夫婦の物語を描く。老老介護、認知症、看取り。日本全体が抱える高齢化社会のリアルな問題をありのままに、かつ、時にユーモラスに綴っていく。認知症とともに生きることの大変さや家族の苦勞に共感する一方で、こんな風に生きられたらと憧れを抱かせてくれるような夫婦の姿があった。



東京で働くひとり娘の「私」(監督・信友直子)は広島県呉市に暮らす両親を1作目完成後も撮り続けた——



— 2018年 —
父は家事全般を取り仕切れるまでになり日々奮闘しているが、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症、入院生活が始まる。外出時には手押し車が欠かせない父だったが、毎日1時間かけて面会に行き、母を励まし続け、いつか母が帰ってくるためのと98歳にして筋トレまで始め周囲を驚かせる。しかし2020年春には新型コロナウイルスが猛威をふるい面会すらままならなくなる。



ぼけますから、
よろしくお願いします。
～おかえりお母さん～

監督・撮影・語り：信友直子 プロデューサー：濱潤 大島新 堀治樹 制作プロデューサー：稲葉友紀子 編集：目見田健 撮影：南幸男 河合輝久
音響効果：金田智子 ライン編集：池田聡 整音：宮永憲一 制作プロダクション：スタッフラビ 製作：フジテレビ ネットゲン 関西テレビ 信友家 配給：宣伝/アンブラッド
© 2022「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」製作委員会 2022年/日本/ドキュメンタリー/101分/ビスタ/2.0ch

bokemasu.com @bokemasukara2

参加無料

11/18～申込開始！(数に限りあり)

2023.1/14(土) 13:30

長崎市民会館文化ホールと
オンラインによるハイブリッド開催

お問合せ：長崎大学病院基幹型認知症疾患医療センター 095-819-7975

映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえり お母さん～」

- 日 時 2023年1月14日(土) 13:30～16:30 (13:00開場)
- 場 所 長崎市民会館文化ホール及びオンライン配信 (Zoom)
- 内 容 映画上映 (字幕付き、101分)、監督とお父様による講演 (60分)、参加無料
- お問合せ 長崎大学病院基幹型認知症疾患医療センター
〒852-8501 長崎市坂本1-7-1 電話 095-819-7975

申 込 方 法

申込期間：11/18 (金)～12/18 (日)

■QRコードで申し込む場合

・左記のQRコードを読み込み、表示された項目に従い事前登録をお願いします。

■FAXで申し込む場合

- ・本用紙の点線以下の内容ご記入ください。
- ・欄が足りない場合は、コピーしてご利用ください。
- ・この用紙は、当センターのホームページからダウンロードすることができます。
- ・本用紙が手元に無い場合は、点線から下の内容を白紙の用紙にご記入の上、FAXしてくださ

※オンライン (Zoom) による視聴で申込された場合は、2023年1月6日を目途に登録いただいたアドレスへURLを送付いたします。届かない場合には、ご連絡いただけますと幸いです。

※新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、参加方法の変更及び来場者数の制限が生じる場合があります。その場合は、改めてお知らせさせていただきます。



長崎県基幹型認知症疾患医療センター行

(FAX:095-819-7296)

※送付状は不要です。

代表者氏名(フリガナ)

tel:

mail:

職種	氏名(フリガナ)	参加方法を選んでください
		来場 or オンライン or どちらでも
		来場 or オンライン or どちらでも
		来場 or オンライン or どちらでも
		来場 or オンライン or どちらでも

主 催
長崎県基幹型認知症疾患医療センター 長崎県

共 催
NPO法人長崎県メンタルヘルス研究会

後 援
一般社団法人長崎県医師会 公益社団法人長崎県看護協会 一般社団法人長崎県歯科医師会 公益社団法人長崎県栄養士会 社会福祉法人長崎県社会福祉協議会 公益社団法人認知症の人と家族の会長崎県支部 長崎新聞社 西日本新聞社 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社 KTNテレビ長崎 NCC長崎文化放送 株式会社長崎国際テレビ NBC長崎放送 NHK長崎放送局(順不同)